



入学式

時間：9：30～9：40
会場：埼玉純真短期大学

埼玉純真短期大学の206教室で行われた入学式。中学生サポーターの司会進行のもと、布施学長・川島副学長・羽生ロータリークラブの奥澤会長・羽生青年会議所の増田代表代理よりご挨拶をいただきました。

学生たちは、「大学」という非日常の空間で、初めて顔を合わせる他校の学生に不安と緊張を感じつつも、これから始まる講義にワクワクしている様子でした。



アイスブレイク

時間：9：55～10：15
会場：埼玉純真短期大学

これから一緒に講義を受けるみんなとの絆を深めるため、青少年相談員による「アイスブレイク」が行われました。

1つ目のレクは「目の検査」。相談員の手の動きに合わせて、学生たちが手を叩きます。相談員をよく見ていないと間違ったタイミングで手を叩いてしまうので、集中力が試されるレクでした。

そのあと、グループに分かれて「となりのとなり」というレクを行いました。グループみんなの名前を楽しく覚えることのできるレクで、初めて会うお友達とも打ち解けて、笑顔がたくさん見られました。



1日目：講義Ⅰ 生き方学 10：25～

3Rでゴミを減らそう！ & リサイクル工作

講師：埼玉県環境部資源循環推進課
羽生市役所生涯学習課
会場：埼玉純真短期大学



最初の講義は、「ゴミの捨て方」や「3R」についての講義でした。“どうしてゴミを適切に捨てなければならないのか”“日常生活の中でどのような行動が3Rに繋がるのか”クイズを織り交ぜながら楽しく学ぶことができました。

そのあとは、リサイクル工作「牛乳パックで作るお家貯金箱」に挑戦しました。

切り込みを入れたり、側面をテープで貼り付けたりする難しい作業は、中学生サポーターや相談員に手伝ってもらいながら、いろいろな色の画用紙・フェルトを貼り付けてカラフルな貯金箱が完成しました。

1日目：講義Ⅱ ふるさと学 12：50～

はにゅうの産業と歴史を知ろう ～食品工場をのぞいてみよう～

講師：丸和油脂(株) 羽生工場の皆さん
会場：丸和油脂(株) 羽生工場



2つ目の講義は、丸和油脂(株)羽生工場の皆様のご協力のもと、工場見学を行いました。

はじめに、主力製品であるマヨネーズとマーガリンがどのように作られているのかを学習しました。

同じ「乳化」をしているのに見た目や全く異なるのはなぜなのか、その秘密について教えてもらいました。

座学のあとは、お待ちかねの工場見学です！最先端の機械やロボットが、数えきれない数の商品や商品を梱包していきます。スーパーに並んでいる商品が、どのように作られ、梱包・出荷されるのか、その裏側を知ることができた貴重な講義でした。

1日目：講義Ⅲ はてな学 14：40～

橋を強くする方法を学ぼう

講師：ものづくり大学 大垣 賀津雄先生
会場：ものづくり大学



1日目最後の講義は、ものづくり大学の賀津先生による「橋」にまつわるクイズと実験を組み合わせた体験型の講義です。

はじめに、クイズ形式で橋の役割や構造、種類などを楽しく学びました。正解者に景品が贈られたこともあり、学生たちは大いに盛り上がりました。

橋について学んだあとは、インパクトドライバーを使って木ネジを打ち込む体験をしました。初めて手にするインパクトドライバーに学生たちも緊張した様子でしたが、学生スタッフの皆さんに補助してもらいながら、上手に木ネジを打ち込むことができました。ドキドキとワクワクに溢れた講義で、1日目を締めくくりました。

2日目：講義Ⅳ はてな学 9：30～

絵から生まれる音楽？！ ～図形楽譜の世界～

講師：埼玉純真短期大学 小川 弥輪先生
会場：埼玉純真短期大学



2日目は、埼玉純真短期大学の小川先生による音楽の講義です。

まず、22種類ある絵の中から1人1つ好きな絵を選び、その絵から感じる音や聴こえてきそうな音を紙に書き出しました。書き出したら、その音を表現するのにぴったりの音を探す「音探し」のスタートです！鳴らしてみたり、弾いてみたりしながら思い思いに音を探しました。

最後は、選んだ絵を前に感じた音をグループごとに発表しました。同じ絵を選んでも、学生によって感じる音・奏でる音は異なります。

絵から生み出せる音があること、感じる音は人によって様々であること、その魅力と奥深さに気付きました。

学習のまとめ

時間：10：30～11：20
会場：埼玉純真短期大学

2日間の講義を通して、たくさんの発見や感動に出会いました。その振り返りをする時間が「学習のまとめ」です。

学生たちは、学習プログラムを見返しながら、楽しかったことや心に残ったことなどを自分なりの言葉で、まとめ用紙に書き留めました。

なかには、2枚目のまとめ用紙を使って、印象的な場面や事柄を絵に書く学生もいて、子ども大学はにゅうでの学習が思い出深い経験になったことが伝わってきました。



修了式

時間：11：30～12：10
会場：埼玉純真短期大学

楽しい時間もあっという間です。子ども大学はにゅう卒業の式典「修了式」です。

修了式では、子ども大学はにゅうで過ごした2日間を振り返って、楽しかったことや感動したことを1人1人発表してもらいました。

また、布施学長から参加者に修了証書の授与を行ったあと、川島副学長から3期連続皆勤賞の学生に記念品が渡されました。

最後は、参加者全員でリサイクル工作で作った貯金箱を手に笑顔で記念撮影を行いました。

子ども大学はにゅうで、充実した2日間が過ごせたことと思います。



★子ども大学への入学、
ありがとうございました！★

発行日：令和8年3月
発行・編集：子ども大学はにゅう実行委員会
(埼玉純真短期大学・一般社団法人羽生青年会議所・羽生市青少年相談員協議会・羽生ロータリークラブ・羽生市教育委員会)
協力団体：アロハガス(株)・(有)シガ工藝・読売センター羽生・羽生西部